厄払い・還暦祝い

人生の節目を迎えた33歳、42歳、60歳の方々。
無病息災と健康長寿を祈願しました。

2月1日、4日、数え年42歳（男性）と33歳（女性）を迎えた方々の厄払いが、八森地区は白瀑神社で、峰浜地区は峰栄館で行われました。

白瀑神社では、厄年を迎えた方々が、人を形取った「形代」に3回息を吹きかけ、ひざなど悪いところにこすりつけてそれぞれ厄を移し、神事でおはらいを受けました。その後、白瀑前へ場所を移し、記念撮影を行いました。

峰栄館では、42歳と33歳が合同で厄払いを行い、出席者は災いが起こらないよう思いを込めて、玉串を捧げました。終了後は御神酒を拝受し、記念撮影を行いました。

また、還暦を迎えた数え年60歳の年祝いも、八森と峰浜地区で開催されました。

両地区を合計すると110名を超える方々が出席し、神事が行われました。このうち白瀑神社では、宮司から「これからも健康で有意義な人生になるようお祈りします」という言葉が贈られました。

神事終了後は、会場を移して懇親会を行うなど、にぎやかな「年祝い」となりました。

連載 第72回

八峰白神ジオパーク

ジオサイトとは？

ジオサイトとは？

八峰白神ジオパークでは「椿海岸に見られる石の柱」（椿海岸）や「ポンポコ山をつくる砂丘」（ポンポコ山公園）など41のジオサイトを設定しています。

ジオサイトとは、科学的に重要な地質や地形、それに関連する自然現象が観察できる場所です。

サイトの分類

ジオパークでは地質・地形だけではなく、大地の上に成り立つ生態系や人間の歴史・文化も含んだ「地球の歴史」をテーマにしています。

そこで、現在日本ジオパークネットワークでは、サイトの持つ価値に従って次のような分類が提案されています。

- 地質、地形 ↓ ジオサイト
- 自然環境 ↓ エコロジカルサイト
- 歴史、文化 ↓ カルチュラルサイト

実際には、あるサイトには複合的な価値が存在しています。例えば、「留山」には地すべり地形としての特徴があり（ジオ）、ブナの天然林としても価値があります（エコロジカル）。また、留山の由来は水源を守るために「樹木の伐採を留めた山」であるという話が残っています（カルチュラル）。

留山をガイドする様子

そのため、サイトで見ることができる価値を学術的な根拠を得た上で整理し、何を活用・保全していくのかを明確にする必要があります。

これに伴い、当協議会ではこれまですべてジオサイトとして設定していましたが、今後はサイトの整理と分類をしていく予定です。

サイトの活用

サイトを活用するためには、まず目的や用途、どんなメッセージを誰に対して伝えたいかを明確にする必要があります。目的が教育であれば「どんなことが学べるのか」、観光であれば「どんな魅力があるのか」をはっきりさせなければなりません。

また、実際に活用するためにはサイトの利便性や安全性を考慮する必要があります。具体的には、サイトまでの交通手段や周辺の駐車場、トイレの有無、そのサイトを見学するにあたって必要な装備などの基本的な情報が挙げられます。例えば磯場であれば、安全のためにヘルメットや軍手の着用が考えられます。

今後はサイトごとの情報を改めて精査し、協議会をはじめ、町民の皆様と共有していきます。

サイトの保全

サイトを将来にわたって活用していくためにも保全は不可欠です。八峰町には既に2つの県立自然公園があり、一部のサイトは法律的に保全されていますが、それ以外のサイトについても保全の仕組みづくりをしていきます。

サイト募集！

ジオパークは町民みんなで作りあげていく活動です。町民の皆様に「あの場所をサイトにしたらどうか」というようなご提案がございましたら、事務局三輪までご一報ください。前述したとおり、地質、地形だけでなく、生態系や歴史、文化についての見どころでも結構です。よろしくお願いいたします。

八峰白神ジオパーク推進協議会
地域おこし協力隊　三輪　拓磨
〒018-2632
秋田県山本郡八峰町八森字三十釜一四四一
ぶなっこランド内
TEL 0185-77-3086